

「花崗岩地域と造成地の土砂災害」勉強会

関西支部 若手技術者支援企画

主催：(公社) 日本地すべり学会関西支部・京都大学防災研究所斜面未災学研究センター

日本地すべり学会関西支部では若手技術者の方々に技術習得と交流の機会を設けるため、2022年度より現地地形・地質見学を含めた勉強会を実施しています。今回はその第5回で、愛媛県 JR 今治駅を起点に2018年7月の西日本豪雨災害時に発生した花崗岩地域と造成地の土砂災害、そして、2025年3月に花崗岩地域で発生した山火事災害の痕跡と研究開発の現場を訪問します。

日 時： 2026年5月22日(金) 9:40~17:00 ごろ (終了時間は遅れることがあります)
(出発時間は高松・岡山方面から JR 今治駅に 9:31 に到着する特急に出発時間を合わせます)

集合場所・移動方法：愛媛県今治市 JR 今治駅改札前。現地まではマイクロバスを利用します。
行程は一部変更になる場合があります。

講 師： 木村 誇 (愛媛大学大学院農学研究科)・山崎 新太郎 (京都大学防災研究所)

行 程： 9:40 JR 今治駅前改札前受付
10:30 吉海町亀老山 (30分, 花崗岩地域の地形発達を学ぶ：講師・山崎)
11:20 吉海町泊 (30分, 花崗岩地域の土石流災害を学ぶ：講師・山崎)
12:00 伯方町有津 (30分, 花崗岩の土層構造と風化について学ぶ：講師・山崎)
12:50 上浦町「道の駅」多々羅しまなみ公園 (昼食)
13:50 上浦町井口 (30分, 造成地と降雨土砂災害の実態を学ぶ：講師・木村)
15:30 今治市長沢 (60分, 山火事後の土壌環境変化を学ぶ：講師・木村)
17:00 ごろ JR 今治駅 解散 解散後交流会を予定しています

参 加 費：会員 (賛助会員社の構成員を含む) 2500 円・非会員 4000 円 (保険・資料印刷代)
参加費は集合時に集めます。おつりの無いようにお願いします。

定 員：20 名 (先着順, ただし4月20日より5月8日が申し込みの受付期間です。)

申し込み：QR コードよりお申し込みください (保険加入のため, 参加には個人情報の提供が必要です)。



受付サイトの公開は4月20日から
5月8日まで

問い合わせ： 京都大学防災研究所徳島地すべり観測所 見学会担当 (山崎)
kengaku25@landslide.dpri.kyoto-u.ac.jp

※参加は若手 (40歳代以下) に限りませんが, 定員を超える場合は若手を優先させていただきますので, ご了承下さい。 (一社) 建設コンサルタンツ協会の CPD 付与を予定しています。 以上